

基本目標8 郷土の歴史・文化の保存と次世代への継承

- ④ 郷土の歴史・文化に親しむことで、郷土への愛着や誇りを醸成します。
- ④ 市民や関係機関と行政が協力し、郷土の歴史・文化遺産の保護、活用を進め、次世代へ継承します。

具体的な取組 （教育振興基本計画の施策番号）	文化財の指定・保護（施策33）	担当課 文化財課
内 容	新たに保護すべき文化財や散逸、廃棄の恐れのある古文書等を見出す調査を行い、指定・保護を進めます。	
達成状況	<p>令和6年1月19日に小牧市文化財保護審議会において、市内に所在する創建が西暦1500年以前の寺院及び小牧十観音の札所となっている寺院のうち2寺院について、所蔵する文化財の現地調査を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の調査では、計約16点の掛け軸や書簡、2点の仏像などを調査で新たに確認しましたが、掛け軸や書簡については江戸末期以降のもので新しいもの、寺の由緒との関係が明らかでないものなど、また仏像については制作年代が新しい、本来の姿から大きく改変が加えられているなどの理由から、いずれも指定には至らないとの判断でした。 	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・寺院等から「創建は古いが建物は新しくなっており、現在は古いものは所蔵していない」などの理由で調査を断られる事例が多く、新たな文化財を発掘する機会が少なくなっています。 ・神社や寺院が所蔵する資料以外にも、新たに保護すべき文化財の調査対象を広げていく必要があります。 	
今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の範囲は幅広く種類も様々であることから、市民がその価値をしっかりと認識し、後世に残していけるよう、文化財の保護・保存の必要性や、現在市内にある有形・無形の文化財の歴史や価値などについて、市民に向けてさらなる周知に努めることで、文化財保護に向けた市民の意識向上を図り、新たな文化財の発掘につなげていきます。 	
評価委員の意見等	（この欄は空欄です）	

点検評価シート（令和5年度実績）

具体的な取組 （教育振興基本計画の施策番号）	古文書・歴史に関する講座等の開催（施策34）	担当課 文化財課															
内 容	古文書や歴史に関する講座の開催をはじめ、文化財巡りや歴史資料の展示・解説などを行います。若い世代が興味を持てるよう、内容の充実に努めます。																
達成状況	<p>・小牧と周辺の歴史を学ぶという大テーマのもと、小牧の歴史への関心を高めることをねらいとして、「小牧市歴史文化基礎講座」を開催しました。（愛知文教大学委託事業）</p> <table border="1" data-bbox="491 622 1390 1106"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月1日、8日、15日</td> <td> 「小牧市歴史文化基礎講座」 第1回 講師：石田泰弘 氏 「道中記から見た近世尾張の旅」 第2回 講師：池田洋子 氏 「小牧の美術文化財について」 第3回 講師：蔭山誠一 氏 「小牧山城下町上御園遺跡の鍛冶工房の系譜」 対象：一般 参加費：各回 300 円 </td> <td>178 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・古文書に親しむきっかけをつくることで、歴史への興味関心を高めていただくことをねらいとして、「子ども古文書寺子屋講座」・「古文書基礎講座（前期）」・「古文書基礎講座（後期）」・「古文書実践講座」を開催しました。（愛知文教大学委託事業）</p> <table border="1" data-bbox="491 1346 1390 2056"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月29日 8月5日</td> <td> 「子ども古文書寺子屋」（連続2回） 文字釣りゲームや百人一首カルタを通してくずし字の変体仮名や漢字に親しむとともに「小牧山古戦場記」を読みました。 講師：酒向道夫 氏 対象：小学4年生～中学生 参加費：無料 </td> <td>10 人</td> </tr> <tr> <td>（前期） 9月9日 16日、30日 10月7日 （後期） 11月26日 12月3日 10日、17日</td> <td> 「古文書基礎講座（前期）」（連続4回） 「古文書基礎講座（後期）」（連続4回） 初心者の方を対象に、くずし字や変体仮名など古文書の基礎を分かり易く解説し、証文・手紙など身近な資料を読みました。 講師：酒向道夫 氏 対象：一般 参加費：900 円 </td> <td> （前期） 22 人 （後期） 12 人 </td> </tr> </tbody> </table>		開催日	内 容	受講者数	7月1日、8日、15日	「小牧市歴史文化基礎講座」 第1回 講師：石田泰弘 氏 「道中記から見た近世尾張の旅」 第2回 講師：池田洋子 氏 「小牧の美術文化財について」 第3回 講師：蔭山誠一 氏 「小牧山城下町上御園遺跡の鍛冶工房の系譜」 対象：一般 参加費：各回 300 円	178 人	開催日	内 容	受講者数	7月29日 8月5日	「子ども古文書寺子屋」（連続2回） 文字釣りゲームや百人一首カルタを通してくずし字の変体仮名や漢字に親しむとともに「小牧山古戦場記」を読みました。 講師：酒向道夫 氏 対象：小学4年生～中学生 参加費：無料	10 人	（前期） 9月9日 16日、30日 10月7日 （後期） 11月26日 12月3日 10日、17日	「古文書基礎講座（前期）」（連続4回） 「古文書基礎講座（後期）」（連続4回） 初心者の方を対象に、くずし字や変体仮名など古文書の基礎を分かり易く解説し、証文・手紙など身近な資料を読みました。 講師：酒向道夫 氏 対象：一般 参加費：900 円	（前期） 22 人 （後期） 12 人
開催日	内 容	受講者数															
7月1日、8日、15日	「小牧市歴史文化基礎講座」 第1回 講師：石田泰弘 氏 「道中記から見た近世尾張の旅」 第2回 講師：池田洋子 氏 「小牧の美術文化財について」 第3回 講師：蔭山誠一 氏 「小牧山城下町上御園遺跡の鍛冶工房の系譜」 対象：一般 参加費：各回 300 円	178 人															
開催日	内 容	受講者数															
7月29日 8月5日	「子ども古文書寺子屋」（連続2回） 文字釣りゲームや百人一首カルタを通してくずし字の変体仮名や漢字に親しむとともに「小牧山古戦場記」を読みました。 講師：酒向道夫 氏 対象：小学4年生～中学生 参加費：無料	10 人															
（前期） 9月9日 16日、30日 10月7日 （後期） 11月26日 12月3日 10日、17日	「古文書基礎講座（前期）」（連続4回） 「古文書基礎講座（後期）」（連続4回） 初心者の方を対象に、くずし字や変体仮名など古文書の基礎を分かり易く解説し、証文・手紙など身近な資料を読みました。 講師：酒向道夫 氏 対象：一般 参加費：900 円	（前期） 22 人 （後期） 12 人															

点検評価シート（令和5年度実績）

<p>1月13日、 20日、27日 2月3日</p>	<p>「古文書実践講座」 講師の助言を受けながら、自分の力で古文書を読み解く力をつけることを目指し、小牧宿に関する古文書に挑戦しました。 講師：小牧市古文書調査会メンバー 対象：一般 参加費：900円</p>	<p>44人</p>
<p>・小牧宿開設から約400年にあたることを記念し、小牧宿の歴史をたどるとともに、小牧のお店や家に伝わった古民具を展示しました。（愛知文教大学委託事業）</p>		
<p>開催日 8月17日 ～23日</p>	<p>内 容 「小牧宿400年展 小牧宿の歴史とくらし」 小牧宿を通る上街道のビデオ上映、小牧宿にかかわるパネル展示・古民具の展示を行い、昔の小牧に思いをはせてもらいました。 対象：一般 参加費：無料</p>	<p>受講者数 698人</p>
<p>・小学校で郷土について学習することを受け、更に発展的に郷土の歴史や地理・公民的内容への興味関心を高めていただくため、「こまき検定」を開催しました。あわせて、より多くの方にも郷土への関心を高めていただけるようホームページで問題文を紹介しています。（小牧市文化財資料研究会委託事業）</p>		
<p>開催日 11月3日</p>	<p>内 容 「こまき検定」 小牧市の歴史・地理等に関する検定 (全30問中21問以上の正解で合格 問題の難易度は小学5年生程度) 対象：小学生・中学生 参加費：無料</p>	<p>受講者数 20人</p>
<p>・実際に現地を歩いて直接文化財にふれることで、地域への愛着を高める機会とするため、小牧宿開設約400年に合わせて小牧宿を巡る講座「文化財巡り」を開催しました。（愛知文教大学委託事業）</p>		
<p>開催日 11月5日</p>	<p>内 容 「文化財巡り」 小牧の文化財地図「訪ね歩きマップ（小牧地区）」をもとに、小牧宿を散策しました。 案内人：篠田徹氏ほか文化財地図作成委員 対象：一般 参加費：400円</p>	<p>受講者数 15人</p>

点検評価シート（令和5年度実績）

	<p>・信長と家康、そして秀吉と家康というテーマのもと、小牧とゆかりのある三英傑に迫ることをねらいとして「歴史講座」を開催しました。（愛知文教大学委託事業）</p> <table border="1" data-bbox="491 331 1406 958"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月29日</td> <td>「歴史講座」</td> <td rowspan="10">646人</td> </tr> <tr> <td>11月11日</td> <td>第1回 講師：和田裕弘 氏</td> </tr> <tr> <td>18日、25日</td> <td>「桶狭間の戦い」</td> </tr> <tr> <td>12月2日</td> <td>第2回 講師：柴 裕之 氏</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「織田信長と徳川家康」</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第3回 講師：西尾大樹 氏</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「秀吉の台頭と家康」</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第4回 講師：跡部 信 氏</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「家康、秀吉に臣従する」</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第5回 講師：藤井譲治 氏</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「太閤秀吉と家康」</td> </tr> <tr> <td></td> <td>対象：一般 参加費：各回 350円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・南蛮かぶれの信長というテーマのもと、西洋音楽、服飾、屏風という観点から織田信長の実像に迫ることをねらいとして「信長学講座」を開催しました。（愛知文教大学委託事業）</p> <table border="1" data-bbox="491 1151 1426 1585"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月3日</td> <td>「信長学講座」</td> <td>第1回 70人</td> </tr> <tr> <td>10日・17日</td> <td>第1回 講師：野中亜紀 氏</td> <td rowspan="3">2・3回は受付 数計 153人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「信長が聴いた西洋音楽」</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第2回 講師：畠山大二郎 氏</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「信長と南蛮の服飾」</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>第3回 講師：内田吉哉 氏</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>「ヨーロッパに渡った信長の屏風」</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>対象：一般 参加費：各回 350円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内 容	受講者数	10月29日	「歴史講座」	646人	11月11日	第1回 講師：和田裕弘 氏	18日、25日	「桶狭間の戦い」	12月2日	第2回 講師：柴 裕之 氏		「織田信長と徳川家康」		第3回 講師：西尾大樹 氏		「秀吉の台頭と家康」		第4回 講師：跡部 信 氏		「家康、秀吉に臣従する」		第5回 講師：藤井譲治 氏		「太閤秀吉と家康」		対象：一般 参加費：各回 350円		開催日	内 容	受講者数	2月3日	「信長学講座」	第1回 70人	10日・17日	第1回 講師：野中亜紀 氏	2・3回は受付 数計 153人		「信長が聴いた西洋音楽」		第2回 講師：畠山大二郎 氏		「信長と南蛮の服飾」			第3回 講師：内田吉哉 氏			「ヨーロッパに渡った信長の屏風」			対象：一般 参加費：各回 350円	
開催日	内 容	受講者数																																																					
10月29日	「歴史講座」	646人																																																					
11月11日	第1回 講師：和田裕弘 氏																																																						
18日、25日	「桶狭間の戦い」																																																						
12月2日	第2回 講師：柴 裕之 氏																																																						
	「織田信長と徳川家康」																																																						
	第3回 講師：西尾大樹 氏																																																						
	「秀吉の台頭と家康」																																																						
	第4回 講師：跡部 信 氏																																																						
	「家康、秀吉に臣従する」																																																						
	第5回 講師：藤井譲治 氏																																																						
	「太閤秀吉と家康」																																																						
	対象：一般 参加費：各回 350円																																																						
開催日	内 容	受講者数																																																					
2月3日	「信長学講座」	第1回 70人																																																					
10日・17日	第1回 講師：野中亜紀 氏	2・3回は受付 数計 153人																																																					
	「信長が聴いた西洋音楽」																																																						
	第2回 講師：畠山大二郎 氏																																																						
	「信長と南蛮の服飾」																																																						
	第3回 講師：内田吉哉 氏																																																						
	「ヨーロッパに渡った信長の屏風」																																																						
	対象：一般 参加費：各回 350円																																																						
<p>課 題</p>	<p>・引き続き、様々な年代の市民が本市の歴史について興味・関心を高められるような講座などを開催する必要があります。</p> <p>・若い世代が小牧市の歴史に興味を持つきっかけとなるよう、市内に残る貴重な文化や歴史に気軽に触れられるような機会を創出する必要があります。</p>																																																						
<p>今後の取組の方向性</p>	<p>・NHK大河ドラマにちなんだ内容を入れたことで、「古文書寺子屋」の受講者は前年を大きく上回ることができました。子ども達が興味を持って参加したくなるような魅力ある内容となるよう工夫していきます。</p>																																																						

点検評価シート（令和5年度実績）

	<ul style="list-style-type: none">・「小牧宿400年展 小牧宿の歴史とくらし」については、令和夏まつりや秋葉まつりの開催時期と合わせたテーマで、中央図書館イベントスペースにおいて開催したことから、たくさんの方に見学いただき、大変好評でした。来年度も中央図書館での展示を継続・発展させられるようテーマを発掘するとともに、諸行事と同時開催することでより多くの方に見ていただけるよう進めていきます。・古文書に興味・関心を持ち親しんでもらえるよう、地元に残る古文書を題材にするなど講座の内容を検討していきます。・若い世代により興味・関心をもってもらえるよう、例えば市内で出土したいろいろな時代の土器に触れるなどの、体験を交えた講座内容を検討していきます。
評価委員 の意見等	

点検評価シート（令和5年度実績）

具体的な取組 （教育振興基本計画の施策番号）	史跡小牧山主郭地区整備基本計画の推進（施策35）	担当課 小牧山課
内 容	令和7年度の完成を目指し、史跡小牧山主郭地区のうち、小牧山歴史館周辺の石垣復元等の史跡整備工事を進めます。	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡整備工事第2工区（小牧市歴史館南側箇所）において3段の石垣復元を主とした史跡整備（整備面積2050㎡）を行っており、令和6年3月末に完了する予定です。 ・ 平成30年度に実施した主郭地区第11工区発掘調査で見つかった礎石に対応する礎石を確認し、建物規模や配置を明らかにすることにより、曲輪023の性格を明らかにするため、6～12月に主郭地区第4工区発掘調査（山頂南2段下の曲輪023）を実施しました（調査面積約191㎡）。 ・ 発掘調査の成果として、調査区東側では礎石建物を検出しました。柱間寸法は1間＝6尺（180cm）であり、礎石の抜き取り痕の可能性のある落ち込みを1基確認しました。その他に調査区内において、石垣、溝1条、用途不明の石敷遺構1基を確認しました。 	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事中の安全確保のため立入規制範囲を設ける必要があり、ホームページへの掲載や現地に看板等を設置して周知しましたが、歴史館や史跡小牧山の利用者から分かりづらいという意見がありました。 ・ 主郭地区には貴重な遺構が分布しており、今後も史跡整備の設計に必要な地下遺構の情報を先行して調査する必要があります。 ・ 本計画に対する市民の関心、理解を深めていく必要があります。 	
今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度の完成を目標に、引き続き歴史館周辺の史跡整備工事を実施していくに当たり、工事監理業者や施工業者と作業計画について十分に協議・調整を行い、円滑に史跡整備を進めます。 ・ 工事に際しては、矢印看板や通行止め看板の設置個所を増やしたり、目につきやすい表示を心掛けることにより、来場者の安全の確保に努めます。 ・ 引き続き、史跡小牧山の価値を正しく、わかりやすく後世に伝えるような史跡整備を進められるよう、令和6年度は大手道の構造を把握することを目的とした、（仮称）大手道第1次発掘調査に取り組みます。 ・ 市ホームページ、れきしるこまき（小牧山城史跡情報館）における展示及び現地公開等により、発掘調査や史跡整備の成果や今後の予定について、周知に努めます。 	

点検評価シート（令和5年度実績）

評価委員 の意見等	
--------------	--

点検評価シート（令和5年度実績）

<p>具体的な取組 (教育振興基本計画の施策番号)</p>	<p>史跡小牧山の歴史的価値や魅力の啓発（施策35）</p>	<p>担当課 小牧山課</p>
<p>内 容</p>	<p>史跡小牧山の歴史的価値や魅力について、小牧山を来訪された方により理解していただけるよう、小牧山歴史館及び小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）において企画展示や講座等を開催します。</p>	
<p>達成状況</p>	<p>・小牧山歴史館及び小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）において、指定管理者である（一財）こまき市民文化財団により下記のとおり各種事業を行いました。令和5年度は、大河ドラマ「どうする家康」の放送や、小牧公園として一般開放されてから150年目にあたることなどを踏まえたタイムリーな情報を提供することにより、小牧山の歴史的価値や魅力の周知に努めました。</p> <p>●歴史館企画展 「石垣で見る日本のお城写真展」 期 間 令和6年2月1日～ 会 場 歴史館1階 無料エリア 来場者数</p> <p>●れきしるこまき企画展 「愛知県最初の公園『小牧公園』150年の歩み」（第1期） 期 間 4月1日～8月7日 会 場 エントランス・レクチャールーム間通路 来場者数 30,548人</p> <p>「小牧山主郭地区第3・4工区発掘調査と石垣復元パネル展」 期 間 4月29日～6月14日 会 場 企画展示・資料室 来場者数 5,921人</p> <p>「家康の天下をとるは小牧にあり 小牧・長久手の合戦」 期 間 8月1日～9月20日 会 場 企画展示・資料室 来場者数 6,925人</p> <p>「愛知県最初の公園『小牧公園』150年の歩み」（第2期） 期 間 8月8日～12月27日 会 場 エントランス・レクチャールーム間通路 来場者数 44,699人</p>	

点検評価シート（令和5年度実績）

「令和5年度史跡小牧山主郭地区第4工区発掘調査報告」

期 間 令和6年1月17日～

来場者数

●小牧山歴史館事業

開催日	内容	参加者数
4月30日	甲冑試着体験	12人
5月3日	小牧山城茶会	200人
4月～12月の 毎週土日	忍者衣装試着体験	48人

●小牧山城史跡情報館事業

開催日	内容	参加者数
8月1日～ 9月20日	ぐるぐるめぐる！小 牧山スタンプラリー (夏季)	898人
10月15日	甲冑試着体験	20人
11月3日	小牧山城茶会	150人
11月12日	甲冑試着体験	26人
11月19日	甲冑試着体験	21人
11月21日～ 12月27日	ぐるぐるめぐる！小 牧山スタンプラリー (秋季)	763人

●れきしるこまき講座・講演

開催日	演題	講師	受講者数
5月5日	れきしるこまき講座① こどもの日スペシャル講座 「教えて、れきしクン！ 小牧山城&徳川家康」	れきしクン (長谷川嘉輝氏)	22人
10月14日	れきしるこまきジュニア講座 「家康VS秀吉～ 小牧・長久手の合戦」 (1回目)	れきしるこまき 職員	19人
10月28日	れきしるこまき講座② 「徳川家康と忍び」	山田雄司氏（三 重大学教授）	78人
11月19日	れきしるこまきジュニア講座	栗木英次氏	18人

点検評価シート（令和5年度実績）

		「家康VS秀吉～小牧・長久手の合戦」（2回目） （会場：岩崎山・岩崎中会館）		
	12月3日	秋の小牧山 大人のわくわく 史跡探検	れきしるこまき 職員	28人
	2月18日	れきしるこまき講座③ マニアックな世界へようこそ！ 専門家のお仕事トーーク！～小牧・長久手の戦いに携わる猛者たち～	田中芳樹氏 内貴健太氏 中野拳弥氏 川出康博氏	定員 80 名
	●れきしるこまきワークショップ			
	開催日	内容	参加者数	
	6月4日	小牧山城の発掘品にふれてみよう！	14人	
	7月30日	小牧山城石垣ジオラマをつくろう	20人	
	11月5日	木の実でつくろう！足軽人形	60人	
	11月11日	木の実でつくろう！足軽人形	58人	
	3月10日	発掘品模型と花押缶バッジをつくろう！（午前・午後の2回）	各回定員 20名	
	3月17日	大人の発掘調査	定員 30名	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・更に多くの方にご来場いただけるよう、小牧山城の歴史や魅力を発信する方法を、指定管理者と連携し検討する必要があります。 			
今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者である（一財）こまき市民文化財団において、引き続き史跡小牧山の発掘調査の成果や、史跡整備の状況の解説などタイムリーな企画展示や講座などの開催に努めます。 ・両施設で行った来場者アンケート結果では、来場者の約9割が市外の方であることから市外に向けた施設のPRに努めるとともに、市内の方にリピートしていただけるような企画展やワークショップの開催に努めます。 			
評価委員の意見等				